

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
発行人 山崎 哲
編集長 仲井 真裕
印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



京都タワー(京都市)

西徳寺の予定

3月

- | | | |
|----------------|----------------------------|-----------|
| 1日(金) 午後2時 | 評議員会役員会 | |
| 3日(日) 午後2時半 | 城北ブロック会間法会 | 場所:王子北とびあ |
| 5日(火) 午前10時 | 仏具磨き | |
| 13日(水) 午後1時半 | 婦人会間法会 | |
| 16日(土) 午後2時 | 総代会 | |
| 17日(日)~23日(土) | 春季彼岸会 | |
| 22日(金) | 春季永代経法要・聖徳太子奉讃会・
本山差向布教 | |
| 30日(土) 午後5時15分 | 同行会修習式 | 法話:山崎住職 |

4月

- | | | |
|--------------|---------------|-----------|
| 13日(土) 午後5時半 | 同行会総会 | 法話:大橋 伊知郎 |
| 17日(水) 午前11時 | 婦人会総会 | |
| 20日(土) 午後2時 | 定例間法会 | |
| 21日(日) 午後2時半 | 評議員会総会 | |
| 28日(日) 午後2時半 | 中央ブロック会総会・間法会 | 場所:西徳寺 |

※予定は変更することがあります。詳しくは寺務所までお問合せください。

顧問の一言

あかの他人

なぜ「赤の他人」と云って、「黒の他人」と云わないのでしょうかと尋ねられたことがあります。「あか」とは下につく、名詞の言葉を強調する副詞として使われています。まっかな嘘とか、まったくと云う強調用語であります。

因みに梵語では仏前にお供えする水のことを「^{あか}闍伽」とよんでいます。そちらの原語は「価値あるもの」。赤の他人でも、どこかで繋がっている大切な人なのです。



3月の山門の言葉



君たちは機械じゃない。
君たちは人間だ。

俳優 チャールズ・チャップリン

チャップリンとはある映画で兵士に向かつて冒頭の言葉を語る。兵士のように悩まず命令に従う者を機械と例え、そして人間とは悩みを抱える者を指す。言い換えれば、悩んでこそ人間。しかし私たちは悩みを無くそうと日々努力している。

その努力の賜物こそ、機械に代表される科学技術である。あらゆるものがボタン一つで叶う。それで快適な生活が送れるのかと思えば、また思いがけない新たな悩みが生まれてくる。悩みの無い生活には憧れるが、悩みがあるからこそ「成し遂げよう」という夢が生まれて来るわけで、実はそれこそ生き生きとした、人間味あふれる姿ではないだろうか。

悩みを無くすことではなく、「人間とは悩み、不安を抱える者だ」と教えてくれるのが仏教である。寺は人の集まる所だが、その所以は悩む者同士、語り合っただけで欲しいと願われているからだと感じている。

(高橋 淳 記)

ランドマーク

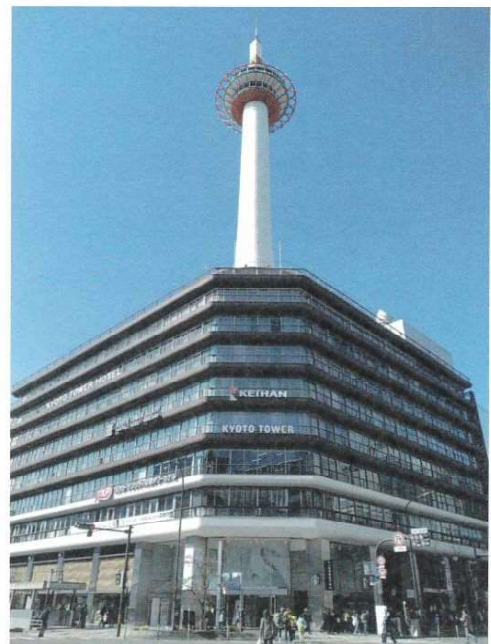
京都タワー(京都市)

京都駅を出てすぐに目に入るランドマーク、京都タワーは、東京オリンピック開催年、また東海道新幹線が開通した60年前の1964年12月25日に、京都市の伸展に貢献することを目指し建てられました。高さ131mは京都で最も高い建物です。

建築物としては、鉄骨をひとつも使っていないのが特徴で、またタワーの土台は、地下3階・地上9階のビルの屋上。約800トンもの重さがビルにかかりますが、構造の工夫によって、建物の機能を損ねることはないそうです。

ローソクのようにも見えますが、海のない京都の街を照らす灯台をイメージしたデザインで、夜は様々な色でライトアップされ、京の街を見守るように、照らしています。

建物内には展望台はもちろん、ホテルやお土産物屋、またレストラン等がある、まさに京都のシンボリック存在です。(※表紙の写真は大理石に映った双子の京都タワーです)



うばだいしゃ ~共悩共歩~ テーマ「時代」

優婆提舎(うばだいしゃ)論議の意。
経説等について仏や仏弟子が論議して意味を明らかにしたもの。
(例:浄土論=無量寿経優婆提舎願生偈)

◆**ガラス作家になっただきっかけは?**
子供の頃から何かを作ることが好きで、二十歳の時に中学卒業以来に再会した友人が、ガラス工芸の全日制の講座専門学校のような所)に通っているのを知ったのかきっかけです。

◆**苦勞ややりがい**
やっぱり光熱費のやり繰りが大変です。基本的に二十四時間ガラスを融かしてないといけないため、他の素材に比べると、作品が売れようが売れまいが、もっと言え、作ろうが作るまいが、炉を稼働し続けなければならないので、相当光熱費がかかりますね。あとはどんな作家さんにもいえることですが、新しいものを生み出すのが難航している時は辛いですね。

◆**やっぱり気持ちが大変**
吹きガラスをする上で、安全面や作業時間(光熱費の観点から)等大切なこと

でもその反面、全ての職業に通じていることですが、世界で自分ではできないことが出来るし、好きなことを人生の殆どの時間費やす仕事に出来ることは幸せですね。新しいものを生み出した時の喜びは、まるで博打打ちの「これだから、やめられねえ」に似た快感があります。また当たり前かもしれないですが、自分の作ったもので、人が喜んでくれることもやりがいの一つですね。

◆**まだまだ道の途中**
これからも、吹きガラスでものづくりを続けるために、また自分の作品をより多くの人の手に届けるために、国内での販路拡大はもとより、簡単なことではありませんが、海外への販路開拓に挑戦したいです。

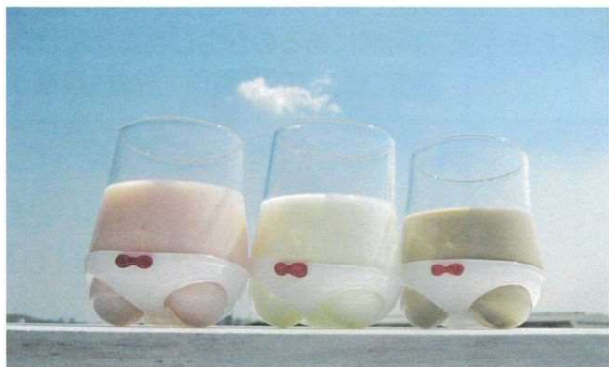
◆**聞き手・蓮井 邦宗**
言葉の端々にユーモアが溢れて出ている洋平さん。本人も作品作りを通して表現力が豊かになり、思考が深くなつたと実感されています。一つの事をひたすらやり続けていくことは簡単なようであえてその道を突き進むかっこいい姿を見せていただきました。



石井洋平さん



他にもいろいろな作品があります



代表作のパンティグラス

同行会新年会

1月27日(土)午後5時半より、同行会新年会を開催しました。本堂にてお勤め後、石井会長と山崎住職より、新年のご挨拶をいただきました。

その後、場所を移して懇親会を行いました。1年に1回の懇親会ということもあり、話に花が咲いた有意義な時間を過ごさせていただきました。(大橋 伊知郎 記)



石井会長



山崎住職

城東ブロック会

2月4日(日)西徳寺におきまして、城東ブロック会聞法会を開催いたしました。

今回は二河白道^{にがびやくどう}について学びました。二河白道とは善導大師^{ぜんどう}(613~681)が提唱された教えで、西方・極楽浄土に往生したいと願う者の前に現れる火の河・水の河などの例えであります。約2,000年前の教えは、絵としてもたくさんの方に描かれ現在に残っており、その一枚は西徳寺会館にも飾られています。

怒りと貪りの心を火と水に例えるのですが、その根底には愚痴があるのだと大谷最高顧問より教えていただきました。

今回もオンラインを併用し、なんとアメリカからのご参加もありました。**次回は6月23日**に開催予定です。(高橋 淳 記)



城南ブロック会

2月11日(日)第108回城南ブロック会聞法会を大井町きゅりあんにて開催致しました。ご門徒の皆様21名のご参加をいただきました。

「今いるところ」をテーマに、思い通りにならないのがこの世界であるけど、それは自分の思いを超えた、縁をいただいて生きているということに気が付かされました。

懇親会ではそれぞれに思い出などを語っていただき、皆様との新たな出会いとなりました。

次回は5月12日(日)引き続き**大井町きゅりあん**を予定しております。是非、ご予定下さい。(山崎 哲 記)



春季永代経法要のご案内

西徳寺では聖徳太子の月命日に合わせ、春季永代経法要・聖徳太子奉讃会を勤修いたします。また本山より布教使をお迎えし、このご縁に南無阿弥陀仏のみ教えを皆様と共に聴聞させていただきたいと存じます。

●春季永代経法要・聖徳太子奉讃会・本山差向布教

日時：令和6年3月22日（金）

午前10時～ 春季永代経法要・法話
 午前11時半～12時 混声合唱団「エコー」演奏
 正午 おとき（昼食）
 午後1時半 聖徳太子奉讃会・法話

●布教使紹介

松島祐祥 布教使
 新潟県長岡市寺泊 本光寺住職

山崎住職が20代の頃、本山の研修（夏安居）を受けた時、布教のご指導をいただいた先生です。切れ味鋭い布教使さんです。皆様、共に聴聞致しましょう。ご来寺お待ちしております。

※永代経法要に参詣された方に昼食をご用意させていただきます。ご希望の方は**3月15日（金）までに同封のハガキ、またはお電話にて**お申し込み下さい。

（TEL：03-3875-3351）

なお、恐縮ではございますが、法要執行のため、ご懇志をお納めいただきたく存じます。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



松島祐祥 布教使

帰敬式のご案内

令和6年11月3日（日）午後に帰敬式を西徳寺にて執り行います。

冥加金	法名	20歳以上	20,000円以上
		20歳未満	10,000円以上
		小学生以下	5,000円以上
	院号法名	希望	190,000円以上
	院号	希望（すでに法名をお持ちの方）	170,000円以上



※法名とは「釋〇〇」、院号とは「〇〇院」、院号法名とは「〇〇院釋〇〇」のことです。

受式を希望される方は西徳寺寺務所（03-3875-3351）までご連絡ください。（受式者氏名・住所・性別・年齢・希望法名等）をお伝えください。何かご質問のある方もお気軽にご連絡ください。

「二代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合わせください。

墓地管理料・維持会費納入のお願い

平素より門信徒の皆様には、当寺の護持発展に並々ならぬご尽力を賜りまして誠にありがとうございます。皆様の物心両面でのお力添えをもちまして、墓地ならびに本堂・諸施設の維持ができておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

次年度も引き続きまして、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

墓地管理料(年間): 15,000円(西徳寺にお墓のある方)

維持会費(年間): 1口5,000円~(全門信徒の皆様)

※よろしければ同封の振込用紙をご使用ください。

えこお志お礼

大阪府	高照寺 様
文京区	官林 以智子 様
千葉県	塚本 正人 様
埼玉県	代田 勝子 様
練馬区	西郡 泰子 様
埼玉県	隠岐 弘子 様



ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。

内愚外賢

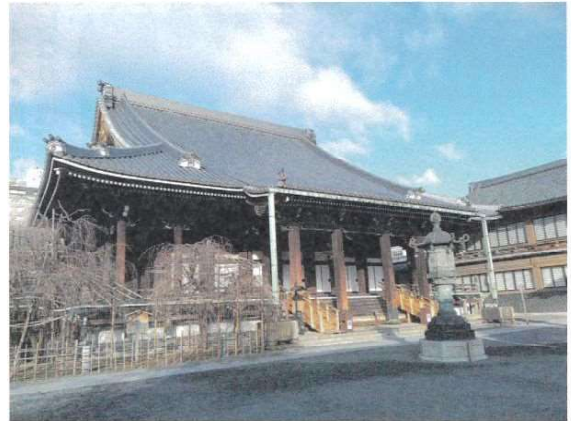
～賢者の信を聞きて、愚禿が心を顕す～

「どんなに高いワインより、喉が渴いたときの1杯の水の方が旨い。お袋が握ってくれたオニギリより旨いものはない。贅沢と幸福は別物だ」。ビートたけしさんの言葉です。

贅沢とは、“必要以上の無駄なこと”という意味があります。食事や買い物でたまの贅沢をしても、欲しい物が手に入るとすぐ次の欲しい物が出てきます。瞬間的な幸福しか感じられないのでしょうか。また様々な縁の中を生きる私たちは、生き方の贅沢はできません。

理想と現実の間で悩む人間にとって幸福とは、もしかしたら今、この瞬間にあるのかもしれないね。

(編集長 仲井 真裕 記)



2月中旬、10日間本山のお茶所布教に行ってきました

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com

🌐 <http://saitokuji.tobihiro.jp/>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook